

# ぎかいのトビラ



【特集】市民インタビュー

## 誰もが安心して暮らせるまちに

犯罪を起こさない社会づくりのための心遣い

羽村市更生保護女性会



【特集】

市議会タウンミーティング

## みんなで考えよう！

はむらのミライ2026

No.154

令和8年(2026年)  
5月1日発行  
(通巻263号)

●市民インタビュー	P 2	●議案の議決結果	P12
●タウンミーティング	P 4	●市政について問う	
●令和8年度予算審査	P 6	《一般質問》	P14
●審議した主な議案		●議会活動報告	P23
市長提出議案	P10		

# 誰

## もが安心して暮らせるまちに

### 犯罪を起こさない社会づくりのための心遣い

#### 羽村市更生保護女性会

市内には、さまざまな活動を通じて市民の暮らしを支えている方が大勢いらっしゃいます。議会として、そのような方々の活動を知り、また市民の皆さんにもご紹介しながら、議会の役割を考えていきたいと思えます。今回は文教厚生委員会が担当しました。

【表紙の写真】

(上) 更生保護女性会の皆さん

(令和8年2月撮影)

(下) タウンミーティング (P4) の様子



はむら市民と産業のまつりでは、ホゴちゃん(更生保護マスコットキャラクター)と一緒にPR活動をしています

「更生保護」とは、罪を償い、再出発しようとする人たちの立ち直りを導き、助け、再び犯罪や非行に陥るのを防ぐ仕組みのことを言います。「羽村市更生保護女性会」は、地域の犯罪や非行防止の啓発活動等を通じ、明るい社会づくりのために活動するボランティア団体です。

どのような会ですか？

雨倉 千代美さん(会長)



地域の犯罪や非行を防止し、誰もが安心して暮らせる社会づくりを目指して活動する全国規模のボランティア団体です。歴史は古く、羽村市では30年以上前に「羽村市更生保護婦人会」として発足し、現在は50代から80代までの63名の会員が活動しています。

入会の経緯を教えてください

鈴木 多美子さん(副会長)



同居していた義母が保護司であったことから、もともと活動を身近に感じていました。入会したいと思っていたとき、声をかけてもらいました。

大野 幸枝さん(副会長)



会員からの勧誘がきっかけです。当初は内容が分からず一度お断りしましたが、リーフレットやホームページで活動内容

を見て興味が湧き、共感して入会しました。

中村 多佳子さん



大野さんと一緒に入会しました。川崎東地区では会員が少なく、活動範囲を広げたいということので、知人から勧誘されたことがきっかけです。

平井 敏子さん



民生委員を終えた後、サークル仲間から誘われ、自分のためにもなるかな、と思いき、最初はできる範囲で手伝えればという気持ちでの入会でした。

## 活動内容を教えてください

**鈴木** 市内保育園の年長の子供たち約300人を対象にした「もうすぐ1年生」という事業を行っています。ゆとりぎの大ホールを使って開催し、校長先生の話や、福生警察署の方から交通安全の話や聞くことで、子供たちが4月から楽しく、安心して学校に行けるようなお手伝いをしています。

**雨倉** 他には「社会を明るくする運動」として、保護司会と協力した駅頭広報活動、「はむら市民と産業のまつり」に参加し、市民の皆様と交流を図っています。

また、会のベストを新たに作成し、登下校や夕方の見守りも始めました。近所の人などの身



会員が発案したベストを着用し、イベント時でも一目で分かる存在になっています

近な存在が愛情をもって接することで、子供たちが将来、明るい社会を作る大人に育ってくれることを期待しています。

## やりがいは何ですか？

**平井** 視察研修ですね。普段は行くことができない矯正施設や保護観察所などを見学し、自己研鑽に繋がっています。研修での学びを、地域の子供たちへ日々の声かけ等を通して、お返ししています。



年に1回、会員全員を対象とした視察研修を行っています(東京地方検察庁立川支部にて)

**大野** 「もうすぐ1年生」に大きなやりがいを感じています。企画したイベントに園児たちが楽しく参加し、笑顔で過ごす様子に触れることが何よりの励みとなっています。保護者や先生だけでなく、地

域の方々も子供たちを見守っていることが通じたら嬉しいですね。

この活動は自分たちが担っているという責任と使命感を持ちながら、子供たちのために続けていきたいと思っています。

**中村** 私は、会の活動を通じて普段の生活では出会えない人たちと知り合い、関係が広がっていくことも大きな魅力だと感じています。地域とのつながりや人との交流が生まれることで、自身の世界が広がり、「この会に入って良かった」と実感しています。

## 今後の課題や展望は？

**雨倉** 会員の高齢化と会員数の減少です。かつては約100名いた会員も現在は63名となり、年齢層も高くなっていることから、新たな担い手の確保が重要な課題となっています。

今後の展望としては、市民に広く存在を知ってもらうことに重点を置きたいと考えています。そのうえで、若い世代を含めた会員の拡大を進め、これまで先輩方が築いてきた活動を継続しながら、今後は新たな取組も模索していきたいです。

## インタビューを終えて

更生保護女性会の皆さんが「犯罪を生まない社会づくり」を目指し、地域の中で子どもたちや住民を温かく見守りながら活動されていることを知りました。こうした活動が市民の皆様にも広く知られ、地域のつながりが更に広がっていくことを期待しています。

\*\*\*\*\*  
お忙しいところご協力いただき、  
ありがとうございました。

## 羽村市更生保護女性会

- ※**会員** 63人
- ※**主な活動** 「社会を明るくする運動」への参加、「もうすぐ1年生」の主催など
- ※**活動場所** プリモホールゆとりぎ他
- ※**任期** 1期2年
- ※**担当課** 羽村市福祉健康部社会福祉課  
042-555-1111(内線112)



# 羽村市議会タウンミーティング

## みんなで考えよう！はむらのミライ 2026

3月29日、プリモホールゆとろぎにて、タウンミーティングを開催しました。

市民の皆さまのご意見を伺うとともに、市政への理解と議会を身近に感じていただくことを目的とした企画です。

オープニングでは、「オカリナサークル」あんだんて」の皆さまに演奏を披露いただきました。その後、議会報告とグループワークを実施しました。



### 議会報告

### 羽村市の現状と今後

議会報告は2部構成とし、第一部は「羽村市議会の紹介」、第二部は「羽村市の現状と今後」と題して、議会の概要や市の現状・今後などについて説明しました。

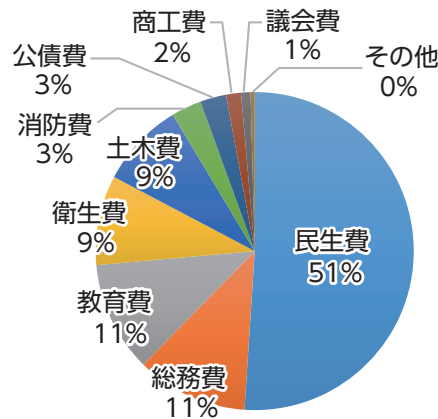
第一部「羽村市議会の紹介」では、「住民の代表機関」としての役割を説明しました。また、議会が発案・実施した新たな取組の例として、都立羽村高等学校の生徒との意見交換会である「ハム市議トーク会」を紹介しました。

第二部「羽村市の現状と今後」では、限られた時間の中で市政の基本的なポイントを押さえられるよう、主に次の点を説明しました。

【人口】第六次羽村市長期総合計画に記載されている将来人口推計について

【財政】令和8年度予算の中身について

【取組】「羽村市公共施設等総合管理計画」や「羽村市公共施設再配置構想」（たたき台 ver.2）について



令和8年度一般会計予算・歳出の構成



## まちづくりに関するグループ

### 【皆さまからのご意見】

- ・羽村駅東口のトイレが汚い。市の玄関口なので、即座に対応するか清掃を徹底すべき。
- ・道路整備が不十分。更なる自転車専用レーンやナビマークの設置を。
- ・実は、羽村は自然が少ない。桜や根がらみ前水田を残し、活用すべき。
- ・羽村駅西口の歴史や環境を重視して、区画整理ではなく現道を生かしたまちづくりを進めるべき。
- ・観光施策として、多摩川サイクリングロードや浅間神社までのトレイルランを積極的に利用すべきでは。

グループワークでは、テーマごとにグループに分かれ、市民の皆様とディスカッションをし、発表を行いました。

グループワーク

「みんなで考えよう！」

はむらのミライ

## 福祉・子育て・教育に関するグループ

### 【皆さまからのご意見】

- ・バス停で「はむらん」の一部運行取り止めを知った。市民が納得できるような説明やお知らせをすべき。
- ・介護サービスの種類や活用方法が複雑でよく分からない。理解しやすいような工夫をすべきであり、対応してくれる職員によって知識等が変わらないよう、研修等をすべき。
- ・統廃合で通学時間が長くなるなら、通学路などハード面の整備を。
- ・教職員の人員不足は承知しているが、子供目線での適正な人数体制を考えてほしい。



### タウンミーティングを終えて

グループディスカッションでは、羽村の未来をより良くしたいと願う市民の皆さまの声に触れ、まちへの深い愛情と期待をあらためて感じました。

伺ったご意見を今後の市政に生かしていくこと、また今後も周知や開催方法に工夫を重ねながら、より多くの皆さまに親しみを持っていただける場となるよう、努めます。

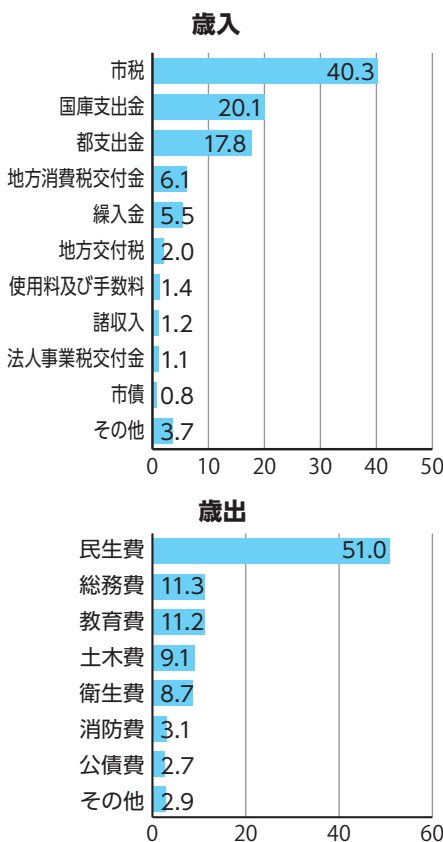


■令和8年度当初予算

会計区分	会計名	当初予算額	前年度との差	
			金額	割合
一般会計	一般会計	268億6,400万円	+8億3,500万円	3.2% ↑
特別会計	国民健康保険事業会計	56億2,910万円	+6,280万円	1.1% ↑
	後期高齢者医療会計	18億140万円	+1億5,130万円	9.2% ↑
	介護保険事業会計	45億5,800万円	+5,930万円	1.3% ↑
	羽村駅西口土地区画整理事業会計	18億9,460万円	+4,050万円	2.2% ↑
公営企業会計	水道事業会計	17億4,116万円	-1億126万円	5.5% ↓
	下水道事業会計	19億3,123万円	+1億2,119万円	6.7% ↑

※水道・下水道事業会計は、「収益的支出」と「資本的支出」を合計し、予算額としています。  
 ※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

一般会計予算の割合 (%)



3月16日～18日に、一般会計等予算審査特別委員会を開催し、令和8年度予算について審査しました。  
 介護保険事業会計を除くすべての会計で質疑が行われ、一般会計、国民健康保険事業会計、羽村駅西口土地区画整理事業会計では討論がありました。  
 採決の結果、すべての新年度予算を可決すべきものと決定し、本会議最終日に、この審査結果を報告しました。本会議では、すべての会計を原案のとおり可決しました。  
 委員会での主な質疑と討論を紹介します。

何に使う？「みんなのお金」  
 3日間の予算委員会で議員が審査！



のぞいてみよう  
 議員の質疑



一般会計

歳入

- Q** 市民所得の動向は。  
**A** 令和7年1月から8月までの現金給与総額は、東京都調査で2.7%、全国調査で2.8%増加しており、堅調に推移している。
- Q** 固定資産税の算定として、家屋の新築増築分と償却資産の状況は。  
**A** 新築増築家屋は171棟の見込み。償却資産は上位50社へのアンケート調査やヒアリングに基づき、計上した。
- Q** 地方揮発油譲与税の減収分を補填するため、国は交付金を創設した。市の収入への実質的な影響は。  
**A** 影響はない。
- Q** ふるさと納税の新たな施策は。  
**A** 市内飲食店等で使用できる電子クーポンを返礼品とする「現地決済型ふるさと納税」を開始する。

歳出  
行政運営

**Q** インターネットを利用し、いつでも市税等のWEB口座振替申込みができる受付サービスを開始する。周知への努力は。

**A** 納税の封筒に受付サービスのサイトに つながるQRコードを貼り付ける等の取組を考えている。

**Q** 第六次羽村市長期総合計画の後期基本計画の策定を行うが、公施設再配置構想との関連性は。

**A** 前期基本計画に引き続き、公施設の運営について、自治体運営の方針の中で掲載する。



第六次羽村市長期総合計画

くま

**Q** 事業者物価高騰緊急対策助成事業の周知や申請手続きの方法は。

**A** 4月上旬に受付を開始し、広報はむら等で周知する。受付は紙での申請もしくはLOGOフォームを使用する。

**Q** 令和8年度の防犯カメラ設置台数と1台あたりの設置費用は。

**A** 4台を予定している。設置費等を含め、平均で約80万円である。

**Q** 都市計画マスタープランの改定の中で、今後のむらや代替公共交通機関への調査や検討は。

**A** 改定するマスタープランの方針を踏まえ、適時策定する地域公共交通計画の中で検討する。

**Q** 市役所通りの整備は。

**A** 整備の具現化が図れるよう、計画を策定していく。

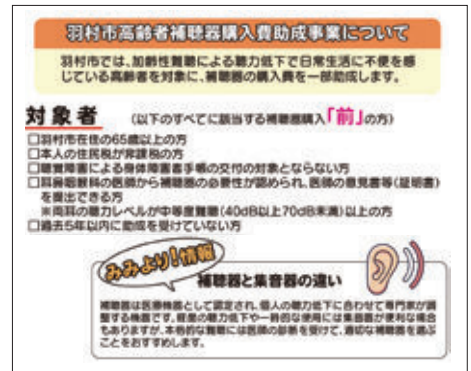
福祉

**Q** 重層的支援体制整備事業において専門的な人材を確保する予定は。

**A** 福祉の専門的経験のある会計年度任用職員1名を任用する。

**Q** 聞こえのコミュニケーション事業の予算が増額した理由は。

ここをPick Up !!



聞こえのコミュニケーション事業(羽村市高齢者補聴器購入助成事業)パンフレットより一部引用

**A** 令和7年度は9か月間で25件の予算であったが、令和8年度は年間を通して実施することから、50件の予算としたため。

子ども・子育て

**Q** 児童館コデイネーターの報酬が、約50万円増額した理由は。

**A** 児童館における中高生の居場所づくりに関する研修を行うため。

**Q** 乳児等通園支援事業について、保護者が支払う利用料は。

**A** 都の補助を活用するので、無料。

**Q** 変更したファーストバースデーサポート事業の内容は。

**A** 第1子は6万円、第2子は7万円など、出生順位に応じた金額設定に変更し、給付する。

教育

**Q** 図書館の雑誌購読料が増えている。タイトル数の変化は。

**A** 増額は雑誌代金の高騰によるもの。令和7年度の120タイトルを下回らないように努めていく。

**Q** 医療的ケア児への適切な支援のため、新たに策定するガイドラインの策定期と研修対象者は。

**A** 令和8年度中を予定。市立学校の教職員が対象となる。

**Q** 私立学校に通う児童・生徒も学校給食費無償化の対象とする考えは。

**A** 未実施であり、現時点で新たに対象とするかは答えできない。

**Q** 部活動地域展開団体補助金が大幅に増額している。保護者負担が軽減すると考えてよいか。

**A** 負担軽減につながる。

**Q** 地域連携による子供の創造力を育むクリエイティブ体験事業を開始するが、対象者と参加費用は。

**A** コンサートやミュージカル等、子供の体験活動の機会を創出する取組であるため、子供が対象だが、保護者等一般の観覧も受け入れ、無償で実施する。



## 委員の討論(一般会計)

### 反対 問題点をもつ予算

#### 日本共産党

物価高対策、街路灯のLED化推進など評価できる施策がある一方、羽村駅西口土地区画整理事業を進める7億8000万円余の支出、国民健康保険税の値上げをまねく9000万円余の支出減少など問題を持つ予算であり、賛成できない。

### 賛成 着実な事業の推進を期待

#### 公明党

子育て支援や福祉、防災、デジタル化など、市民生活を支える施策が盛り込まれた予算となっている。公共施設の課題などには丁寧な対応を求め、着実な事業の推進に期待し、賛成。

### 賛成 住民要望に沿った施策

#### 市民ネットワーク

ボトルtoボトルなどの脱炭素対策や、学校トイレの洋式化など教育環境の改善が進むことを評価する。物価高騰対策では、上下水道料金の減免や給食の無償化など、住民要望に沿った施策であり、評価する。

### 賛成 脱炭素化・物価高騰対策を評価

#### つながる力

街路照明灯や公共建築物の照明のLED化、ボトルtoボトルなど「脱炭素化の実現に向けた投資」を加えたことを高く評価する。水道基本料金や下水道基本使用料の減額など、物価高騰対策にも対応した予算であり、賛成。

### 賛成 今と未来を見据えた取組

#### 新政会

子供や教育、安心して暮らせるまちづくり、地域経済への配慮など、羽村の今と未来を見据えた取組が盛り込まれている。安全・安心の充実に含め、限られた財源を効果的に活用し、着実に健全な市政運営を求め、賛成。

### 賛成 財源を工夫し効率的に配分している

#### 令和かがやき

限られた財源を工夫し効率的に配分されていた。重層的支援体制整備、中高生の居場所づくり、児童発達支援センターとの連携などを高く評価する。懸念材料もあり、予算の執行には慎重で急な変化に即座に対応することを求め賛成とする。

### 賛成 長期総合計画に沿った予算

#### 羽村市議会都民ファーストの会

電子クーポンを返礼品とするふるさと納税や、ゆとりぎ小ホール照明機器更新、羽村市史本編下巻の刊行など、第六次羽村市長期総合計画に沿った予算と認められる。今後も着実に市民福祉の向上を図ることを要望し、賛成する。

### 賛成 子供たちへの投資を評価

#### 双葉会

国や東京都の補助金等を効果的に活用しながら、将来を担う子供たちへの投資が着実に進められている点は評価する。市民に夢や希望を与え、幸福を実感できるまちづくりに資する積極的な施策展開を期待する。

特別会計

国民健康保険事業会計

- Q 資格確認書の送付方法は。
- A マイナ保険証を保持していない方に、自動的に送付する。
- Q 令和16年度までの赤字解消を目標としているが、予定通りか。

委員の討論(国保会計)

反対 保険税軽減策の継続を

日本共産党

所得が低い人がほとんどの国民健康保険税は他保険と比べ2倍の負担となっており、今回も全体として7・3%の値上げとなる。市は国に制度の抜本改善を求めるとともに、実現までは保険税軽減策を継続する必要がある。

賛成 医療費適正化等の取組を

新国会

市に対して、持続可能な国民健康保険制度の実現を国へ求めていくこと、今後の保険税率改定にあたっては加入者の生活への影響に十分配慮すること、更なる医療費の適正化に取り組むことを要望し、賛成。

- A 予定通りだが、子ども・子育て支援納付金制度の開始等により、状況が変わっている。遅くとも、令和18年度までの解消を見込んでいる。

後期高齢者医療会計

- Q 後期高齢者医療健康診査の目標受診率は。
- A 63%である。

羽村駅西口土地画整理事業会計

- Q 工事箇所の安全対策にどう取り組むのか。
- A 令和8年度は8か所の工事を予定している。工事範囲と生活範囲の境界をしっかりと分け、安全対策等を講じる。
- Q 補助金の分配率は。
- A 予算編成時点で東京都等から明確な答えが得られず、堅く見積もり、7割で設定をした。

- Q 羽村駅周辺のまちづくりに向けた具体的な取組は。
- A 懇談会の開催、各種団体との意見交換会、アンケート調査を実施予定である。その後、聴取した意見の分析・整理を行い、事業終了後のソフト面について、まちづ

委員の討論(西口会計)

くりビジョンを策定する。

反対 財政等への影響の熟考を

令和かがやき

期間・規模・資金計画の見直しが必要と考える。社会経済情勢の変化が著しく、市民生活も物価高で大変厳しい中、市長には市の財政、市民への影響を熟考し、英断を以て見直しの道筋を定めることを求め、反対。

反対 計画を見直すべき

世論

事業開始から23年。市費負担220億円のうち、103億円、47%を使いながら移転は228棟で実施率は24%。事業費は倍増している。道路整備の土地を住民から取り上げる面整備は認められず、計画を見直すべき。

賛成 適切な予算である

新国会

令和8年度予算は、生活再建を最優先に据え、着実な事業推進と整備効果の早期発現、将来価値の創出を図る内容。ポストSDGsの視点も踏まえ、厳しい財政状況の中でも優先順位を明確にした適切な予算として賛成する。

- Q 令和8年度予算を見込んだこれまでの事業の進捗率の状況は。
- A 令和6年度までは決算、令和7年度・8年度は予算で算出すると、総事業費は188億5000万円、43・2%。移転棟数は272棟で28%である。

公営企業会計

水道事業会計

- Q 東京都と締結する、暫定分水の協定内容は。
- A 不測の事態に備え、都から分水を受けることができるよう、毎年度締結している。

下水道事業会計

- Q 多摩川上流域域維持管理負担金が令和7年度から1億1000万円増額している理由は。
- A 東京都から改定率40・16%の単価改定が示された。この単価を反映したためである。

※内容は要約しています。詳細は会議録をご覧ください。会議録は議会終了後2か月程度でできあがり。※インターネットで会議録をご覧になる場合は、「羽村市議会」→「会議録の検索と閲覧」→「令和8年」→「一般会計等予算審査特別委員会」